

令和6年度入学者選抜学力検査問題 社会 正答・正答例及び評価基準

※解答欄に語句が印刷されている問題では、同じ語句が重複して書かれていても正答とする。

※複数の小問をあわせて配点しているものは、すべて正しい場合のみ正答とする。

※「正答または正答例」の欄に（例）と示されている小問では、前後の文脈により正答例と同等の内容であると判断できる場合の誤字、脱字は減点しない。

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項		
問	小問		小問	計			
1	(1)	ア		2	29	(6)は、略地図2をもとに、「江戸から」という語を使って、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 (7)は、順序は問わない。 (8)は、順序は問わない。 (9)は、順序は問わない。	
	(2)	あ	平安	3			
		位置	ウ	3			
	(3)	ウ	3				
	(4)	エ	3				
	(5)	選択肢X	ア	3			
		選択肢Y	エ	3			
	(6)	(例)江戸から離れた場所に配置している		3			
	(7)	イ、ウ	3				
	(8)	イ、エ	3				
(9)	ア、イ	3					
(10)	え	イ	3				
	お	ウ					
	か	カ					
2	(1)	①	那覇(市)	2	35	I(1)②いは、「少な」等も正答とする。 I(1)③は、順序は問わない。 I(2)は、資料3～6をもとに、「他の産地」という語を使って、資料3、4から出荷時期がずれていること、資料5、6から生育に適した気温等、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 I(3)③については、次の(a)、(b)を満たし、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 (a)50字以上70字以内で書かれている。 (b)和男さんがまとめた表、資料7、8からそれぞれ読み取れることにふれて提案している。 II(2)は、順序は問わない。 II(3)は、距離に着目し、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 II(5)は、5字以上10字以内で、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。	
		②	い	小さ			3
			う	多い			3
	③	ウ、エ	3				
	(2)	(例)生育に適した気温により、他の産地と出荷時期がずれている		3			
	I	①	日本アルプス	2			
			え	扇状地			2
			お	イ			2
	(3)	③	(例)沖縄県と比べて、県外からの観光客の割合が高いので、山岳など、沖縄県にはない魅力を発信することで、沖縄県からの宿泊者数を増やすのがよい。(67字)	4			
II	(1)	白豪主義	2				
	(2)	ウ、エ	3				
	(3)	(例)距離の遠いイギリスから、距離の近い中国になった	3				
	(4)	き	ウ	3			
		く	イ				
け	オ						
(5)	(例)文化を尊重する(7字)	3					
3	(1)	あ	高い	3	36	I(1)あは、「多い」等も正答とする。 I(1)いは、「狭い」等も正答とする。 I(2)②は、順序は問わない。 I(2)③は、資料2、3を関連付けて、「高齢人口」、「生産年齢人口」の2語を使い、一人当たりの負担に着目し、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 I(4)①は、順序は問わない。 I(4)③は、資料5、6から読み取れることをもとに、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 II(1)は、資料7、8を関連付けて、生ごみについて書かれているものを評価の対象とし、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 II(2)については、理由と課題について、異なる組み合わせの2つの資料をそれぞれ選び、選んだ資料から読み取れることにふれて書いているものを評価の対象とする。 ・次の(a)～(d)を満たしているものを正答とする。 (a)理由について、40字以上60字以内で書いている。 (b)理由は、家庭の可燃ごみを今後さらに減らすことができると考えられる理由について、正答例と同等の内容が書かれている。 (c)課題について、40字以上60字以内で書いている。 (d)課題は、取組をすすめるうえでの課題について、正答例と同等の内容が書かれている。 ・(a)(b)を満たすものは3点とする。 ・(c)(d)を満たすものは3点とする。	
		い	短い				
	(2)	①	共助	2			
		②	イ、エ	3			
		③	(例)高齢人口の増加に伴って社会保障給付費は増えているが、生産年齢人口は減るため、一人当たりの社会保障費の負担が大きくなること	3			
	I	④	イ	3			
			①	デフレーション			2
			②	う			オ
	え	ア					
	(4)	③	ウ	3			
①			ウ、エ				
②			ウ				
II	(1)	(例)先端技術を活用すると、農業散布や水管理の作業時間が短縮でき、作業面積も拡大できる	3				
		(例)家庭の可燃ごみに占める生ごみの割合が最も高いから	3				
(2)	③	(例)選んだ資料9、10 理由：有料化すると、一人一日当たりの可燃ごみの量は減少し、まだ4割の市区町村が有料化を実施していないから。(50字) 課題：有料化することで手数料の負担が増え、5年間で有料化をする市区町村の割合はほとんど増えていないこと。(49字)	6				
		(例)選んだ資料9、11 理由：有料化すると、一人一日当たりの可燃ごみの量は減少し、ごみの減量やリサイクルに対して関心をもつ人の割合も増えるから。(57字) 課題：有料化しても、すべての人がごみの減量やリサイクルに対して関心をもつわけではなく、手数料の負担も増えること。(53字)					
(2)	③	(例)選んだ資料10、11 理由：有料化により、ごみの減量やリサイクルに対して関心をもつ人の割合が増え、今後新たに有料化できる市区町村があるから。(56字) 課題：5年間で有料化する市区町村の割合はほとんど増えておらず、有料化してもすべての人がごみの減量に関心があるわけではないこと。(60字)	6				